

令和5年9月1日

助教（女性限定）候補者の募集について（お知らせ）

岩手大学農学部 食料生産環境学科 助教（女性限定） 選考委員会
委員長 教授 飯田俊彰

本学科では、下記募集要項により助教1名（女性限定）を公募いたします。
選考は本学が定める手続きにより行い、結果は応募者本人にお知らせいたします。

岩手大学農学部 食料生産環境学科 助教（女性限定） 募集要項

1. 職名・人員： 助教・1名（女性限定）（テニユア・トラック）
※今回の公募は、本学の男女共同参画推進の取り組みとして、男女雇用機会均等法第8条の規定に基づき、女性に限定して公募するものです。
2. 所属： 農学部食料生産環境学科に属し、食産業システム学コースを担当します。
3. 教育研究分野・担当科目：
農業環境工学および農業情報工学関連分野
食産業システム学コースでは、食料生産に関わる技術の高度化と情報化に関する教育・研究を行っています。
今回の公募では、情報処理演習（分担）、食産業システム学実験Ⅰ・Ⅱ（分担）などと卒業研究を担当できる方を募集します。
4. 応募資格：
 - （1）女性である方。
 - （2）博士（またはPh.D.）の学位を有する方。
 - （3）食産業システム学コースにおいて、教育と研究に熱心に取り組める方。
 - （4）岩手大学の運営に積極的に参画できる方。
 - （5）上記の業務遂行のための語学力（日本語および英語）を有する方。
5. 任用予定日： 令和6年4月以降のできるだけ早い時期
6. 提出書類：
 - （1）履歴書1通（写真貼付、様式は任意）
 - （2）研究業績目録（別紙作成要領を参照して下さい。）
 - （3）主要論文別刷（またはコピー）3編
 - （4）研究・教育について、これまでの概要および今後の抱負（2,000字程度）
 - （5）応募者について照会可能な方（2名）の氏名と連絡先（所属、住所、電話、E-mail）※選考過程において必要と認めた場合、後日、追加資料の提出をお願いする場合があります。
7. 公募締切日： 令和5年10月31日 必着

8. 応募書類提出先および問合せ先：

応募書類を、次のアドレスへの電子メールの送信により受け付けます。

E-mail: iida@iwate-u.ac.jp

岩手大学農学部食料生産環境学科 食産業システム学コース 助教（女性限定） 選考委員会 委員長 飯田俊彰

- ・ 上記6.（1）～（5）を pdf 形式のファイルとして保存し、電子メールの添付ファイルとして上記の応募書類提出先（iida@iwate-u.ac.jp）へ送信して下さい。
- ・ 電子メールの件名（Subject）を「食料生産環境学科助教応募書類（応募者氏名）」とし、件名（Subject）内に応募者の氏名を明記して下さい。
- ・ 添付ファイルのサイズが20MBを超える場合には、2通以上の電子メールに分割して送信して下さい。
- ・ 応募書類の受領後3日以内（土日祝日などを除く）に受領通知を返信します。受領通知が届かない場合には、下記問合せ先にお問い合わせ下さい。
- ・ 応募に関する個人情報は、選考以外の目的には一切使用しません。
- ・ 問合せ先

〒020-8550 岩手県盛岡市上田 3-18-8

岩手大学農学部食料生産環境学科 教授 飯田俊彰

Tel & FAX: 019-621-6191

E-mail: iida@iwate-u.ac.jp

9. 選考方法：

書類選考を通過した方には、面接を実施します。このなかで英語による研究紹介（20分間程度）と質疑応答（20分間程度）をお願いします。面接のための旅費等は応募者の負担となります。なお、状況に応じて面接をWeb形式で行うこともあります。

10. その他：

（1）若手の積極的な応募を歓迎します。

（2）テニユア・トラック教員としての期間満了日（採用時から5年）の7ヶ月前までにテニユア審査が行われ、テニユア付与に必要とされる目標を達成したと判断された場合には、テニユア（助教、任期なし）が付与されます。本学のテニユア・トラック制に関する規則は、下記 URL をご覧ください。

【国立大学法人岩手大学テニユア・トラック制に関する規則】

<https://www.iwate-u.ac.jp/about/disclosure/files/regulations/60200040.pdf>

（3）岩手大学はダイバーシティを推進しており、多様な研究者の増加・定着のため、本公募に関し以下の取組を実施しています。

【若手教員採用促進に関する取組】

・最大200万円のスタートアップ経費（研究費）の支給

テニユア・トラック教員（助教）に対し、研究費として、採用日から2年間分200万円を一括支給

【女性教員採用促進に関する取組】

・最大20万円の定着支援経費（研究費）の支給

本学に赴任する女性助教に対し、研究費として、採用日から2年間分20万円を一括支給

・産前産後休暇、育児休業及び介護休業を取得していた場合には、選考の過程で考慮（性別不問。ただし、履歴書に取得期間を明記すること）

・ワーク・ライフ・バランスに関する各種支援：

<https://diversity.iwate-u.ac.jp/support/wlb/>

両住まい手当制度、次世代育成支援（出産・育児との両立支援）・介護支援、学内保育所、学内保育スペース等

・女性研究者のキャリア支援：

<https://diversity.iwate-u.ac.jp/support/womenresearchers/>

研究支援員・補助員配置制度、女性活躍変形バイアウト制度、女性研究者グローバルキャリア支援海外派遣制度等

※文部科学省ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ「女性リーダー育成型」を活用した支援を随時実施予定：<https://iwatewomensleadership.iwate-u.ac.jp/>